



UNITED ARROWS LTD.

UNITED ARROWS LTD.

ESG Data Book

Environment
Social
Governance

April 1, 2022 - March 31, 2023

Contents

Introduction

はじめに

Editorial Policy 編集方針	03
Corporate Profile 会社基本情報	03
Sustainability Action ユナイテッドアローズのサステナビリティ	04
Report Highlights ハイライト	05

Environment

環境

Circularity 資源と廃棄物	09
Carbon Neutrality 気候変動	10

Social

社会

Supply Chain サプライチェーン	12
Employees 従業員	13
Community コミュニティ	18

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

Governance Structure ガバナンス体制	19
Meeting Bodies 会議体	22
Compensation 報酬	24
Compliance コンプライアンス	25
Information Security 情報セキュリティ	25

Editorial Policy

編集方針

「ユナイテッドアローズESGデータブック2023」は、ウェブサイトなどで開示しているESG関連情報の中からデータに特化してまとめています。主にESG投資に関心の高いステークホルダーにご参照いただくレポートとしてESGの項目別に整理し情報の一覧性を高めています。ウェブサイトと合わせてご参照ください。今後も皆様からのご意見を参考にしながらより分かりやすい報告書になるよう改善を図ることで、ステークホルダーの皆様との対話に資するコミュニケーションツールとしていきます。

発行時期	2023年8月 (年次報告として毎年発行)
報告対象期間	2023年3月期 (2022年4月1日～2023年3月31日)

Corporate profile

会社基本情報

会社名	株式会社ユナイテッドアローズ
所在地	東京都渋谷区神宮前三丁目28番1号
代表者	代表取締役 社長執行役員 CEO 松崎 善則(まつざき よしのり)
設立	1989年10月2日
資本金	30億30百万円

Sustainability Action

ユナイテッドアローズのサステナビリティ

当社は、2020年4月にサステナビリティ推進の指針として5つのテーマと16のマテリアリティを定めました。2022年8月には、サステナビリティ活動を「SARROWS(サローズ)」とネーミングし、2031年3月期に向けた3つの活動目標：「Circularity(循環するファッション)」、「Carbon Neutrality(カーボンニュートラルな世界へ)」、「Humanity(健やかに働く、暮らす)」と、これらのカテゴリーに紐づく数値目標を設定の上、推進を図っています。



活動目標の進捗

FY2023

Circularity

循環するファッション



繊維製品の廃棄率 (%) (目標値 0.0%/FY2031)	0.3
商品の廃棄率 (%) (目標値 0.1%/FY2031)	0.4

環境配慮商品の割合 (%) (目標値 50.0%/FY2031)	16.2
----------------------------------	------

Carbon Neutrality

カーボンニュートラルな世界へ



CO ₂ 排出量の削減率・スコープ1・2 (%) (目標値 30.0%/FY2031)	14.7
--	------

CO ₂ 排出量の削減率・スコープ3 (%) (目標値 15.0%/FY2031)	14.6
--	------

再生可能エネルギーの割合 (%) (目標値 50.0%/FY2031)	8.3
-------------------------------------	-----

Humanity

健やかに働く、暮らす



行動規範同意書の取得率 (%) (目標値 100.0%/FY2031)	48.2
-------------------------------------	------

従業員エンゲージメントスコア (%) (目標値 80.0%/FY2031)	70.0
---------------------------------------	------

Report Highlights

ハイライト

「ユナイテッドアローズESGデータブック2023」の中から、特に重要な取り組み、データをピックアップしてご紹介します。

ESG | 環境・社会・ガバナンス



FTSE Blossom Japan Index



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

当社はESG投資の代表的指数である「FTSE Blossom Japan Index」と「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定されています。これらの構成銘柄である企業は、環境・社会・ガバナンスに関する様々な基準を満たしているとの評価を受けています。

Environment | 環境

Carbon Neutrality



Scope 1、2:「CO₂排出量を2031年3月期までに2020年3月期比で30%削減」、Scope 3:「CO₂排出量を2031年3月期までに2020年3月期比で15%削減」といった、パリ協定の基準に沿った中長期的な温室効果ガスの排出削減目標を策定し、国際的イニシアチブ「SBTi (The Science Based Targets initiative)」によるSBT (Science Based Targets) 認定を2023年4月に取得しました。

→ Page 10

Circularity



2022年3月期よりCDP質問書に基づく情報開示を始め、2023年3月期は、CDP WaterとCDP Climate Changeに回答しています。

→ Page 9

Environment | 環境

Carbon Neutrality



当社は、「気候関連財務情報開示タスクフォース(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」の提言に賛同を表明し、2022年7月4日に、TCFDが提言するフレームワーク、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の4項目に基づいた情報を開示しました。

→ Page 10

Circularity

Reduce Shopping Bag Action 参加率

1.8%

店舗で実施している「Reduce Shopping Bag Action*」では、多くのお客様にご参加いただき、ショッピングバッグの削減、森林保全団体への寄付に繋がっています。

*お買い物の際にショッピングバッグの使用をご遠慮いただくと、1回につき10円を当社が森林保全団体に寄付する全ストアブランドの実店舗で実施しているプログラム。

→ Page 09

Circularity Carbon Neutrality



ファッションロスゼロとカーボンニュートラルを目標に活動する企業組織「ジャパンサステナブルファッションアライアンス(JSFA)」の立ち上げに参画し、正会員となっています。2050年目標として「カーボンニュートラル」「適量生産・適量購入・循環利用によるファッションロスゼロ」を掲げ、サステナブルなファッション産業への移行を目指しています。

→ Page 09



Social | 社会

サプライチェーン

人権方針の策定

ユナイテッドアローズグループ行動規範および商品調達取引先様向け行動規範における、人権に関する取り組みを詳しく説明するものとして、2023年3月に「ユナイテッドアローズグループ人権方針」を策定しました。人権尊重の確実な実践を目指して、主体的な活動を推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

→ Page 12

サプライチェーン

工場監査実施社数

2社

責任あるサプライチェーン構築の一環として、法令遵守、人権の尊重、環境への配慮等に関する、取引先工場の実地監査をスタートしました。2023年3月期は第三者機関に委託する形で、オリジナル商品の生産を委託する国内縫製工場2社に対して監査を実施しました。

→ Page 12

従業員

女性管理職比率

22.4% (課長以上)

29.2% (店長以上)

管理職数 (課長以上)

107名 / 男性83名、女性24名

女性: 22.4%

男性: 77.6%

管理職数 (店長以上)

319名 / 男性226名、女性93名

女性: 29.2%

男性: 70.8%

女性管理職比率の目標値として、課長以上で30%、店長以上で40%を掲げ、女性活躍を推進しています。

2023年3月期は2022年3月期より、4.1pt (課長以上)、0.8pt (店長以上) 上昇しました。

→ Page 14

従業員

育児休業取得率

76.2% 29.9% (男性) 100.0% (女性)

男性も育児などのライフイベントに積極的に参加できるように、産後パパ育休や休暇の分割取得などの制度を設けています。その結果、2023年3月期は2022年3月期より、4.2pt 上昇しました。

→ Page 16

従業員

男女の賃金の差異

75.3%

2023年3月期は、男性の平均給与を基準とした場合、女性が75.3%となりました。キャリア形成意識の醸成および制度の見直しなどを通して、客観的で公正・公平な人材登用を行い、多様性のある職場環境の整備に取り組んでいます。

→ Page 18

コミュニティ

社会貢献活動支出額総額

35,015 (千円)

当社は、対象商品の売上の一部を寄付するプログラム等を継続して行っており、当年の社会貢献活動支出額総額は、35,015 (千円) です。

→ Page 17

Corporate Governance | コーポレートガバナンス

ガバナンス体制

取締役女性比率

28.6%

男性5名、女性2名



取締役のダイバーシティを推進しており、取締役7名中女性
性は2名、比率は28.6%となります。

→ Page 19

ガバナンス体制

独立社外取締役比率

42.9%

社内取締役4名、独立社外取締役3名



取締役7名中、社外取締役は3名となります。なお、社外
取締役は全員、東京証券取引所の独立性基準を満たし
ています。

→ Page 19

会議体

当期取締役会出席率

100.0%

当期の取締役会の開催回数は17回となっており、出席率
は100%となっています。

→ Page 22

会議体

当期監査等委員会出席率

100.0%

当期の監査等委員会の開催回数は13回となっており、出
席率は100%となっています。

→ Page 22

会議体

当期指名・報酬等委員会出席率

100.0%

当期の指名・報酬等委員会の開催回数は3回となってお
り、出席率は100%となっています。

→ Page 22

Environment

環境

1. サーキュラリティ

2. カーボンニュートラル

環境方針

当社は、「経営理念」の実現を目指す過程において、地球規模の環境保全に配慮してまいります。活動のテーマに「サーキュラリティ」と「カーボンニュートラル」を掲げ、事業活動による廃棄物の削減、環境配慮素材の利用推進、生物多様性・動物福祉に配慮した原材料の調達、再生可能エネルギーの利用推進等を通じて、環境負荷低減に努めます。

ユナイテッドアローズグループ行動規範に含む

<https://www.united-arrows.co.jp/about/our-values/>

サプライヤーに求める

環境への対応に関する方針

商品調達取引先様向け行動規範に含む

日本語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_jpn.pdf

英語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_eng.pdf

中国語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_chs.pdf

1. Circularity 資源と廃棄物

CDP 質問書に基づく情報開示

2021年より CDP Waterに、2022年より CDP Climate Changeに回答しています



Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
資源	包装資材使用量 (t) プラスチック製・紙製・段ボール製の容器包装	単体	386	432	
	Reduce Shopping Bag Action 参加率 (%) 実店舗での紙袋辞退率	単体	1.7	1.8	
	水使用量 (m ³) 本部および一部店舗	単体	2,763	2,651	
	環境配慮商品の割合 (%) (目標値 50.0%/FY2031) 一定基準を満たす商品品番数 ÷ 商品品番数	単体	2.0 2022年春夏商品	16.2	
廃棄物	繊維製品の廃棄率 (%) (目標値 0.0%/FY2031) 廃棄対象繊維製品の原価額 ÷ 繊維製品調達額	単体	-	0.3	
	商品の廃棄率 (%) (目標値 0.1%/FY2031) 廃棄対象商品の原価額 ÷ 商品調達額	単体	1.0	0.4	

Environment

環境

1. サークュラリティ
2. カーボンニュートラル

2. Carbon Neutrality 気候変動

SBT 認定の取得

2031年3月期に向けた温室効果ガス削減目標に対するSBT認定を2023年4月に取得しました



CDP 質問書に基づく情報開示

2021年よりCDP Waterに、2022年よりCDP Climate Changeに回答しています



TCFD 提言に基づく情報開示

<https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2022/09/220930TCFD.pdf>



Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
エネルギー 使用量	ガス使用量 (m³) 本部および一部店舗	連結	259,135	261,226	
	蒸気・温水・冷水使用量 (GJ) 本部および一部店舗	連結	6,361	8,196	
	電気使用量 (kWh) 本部および一部店舗	連結	16,719,025	18,349,854	
	再生可能エネルギーの使用割合(%) (目標値 50.0%/FY2031) 再生可能エネルギーを使用している拠点数 ÷ 拠点数	単体	3.2	8.3	

Environment

環境

1. サークュラリティ
2. カーボンニュートラル

2. Carbon Neutrality 気候変動

Item	Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
温室効果 ガス排出量	スコープ 1・2 の削減率 (%) (目標値 30.0%/FY2031) 基準年は FY2020 に設定しています	連結	10.8	14.7
	スコープ 3 の削減率 (%) (目標値 15.0%/FY2031) 基準年は FY2020 に設定しています	連結	17.0	14.6
	スコープ 1 の排出量 (t-CO ₂) 基準 : 681 t-CO ₂ / FY2020	連結	580	584
	スコープ 2 の排出量 (t-CO ₂) 基準 : 9,075 t-CO ₂ / FY2020	連結	8,126	7,743
	スコープ 3 の排出量 (t-CO ₂) 基準 : 304,643 t-CO ₂ / FY2020 算定範囲としているカテゴリのみ表示しています	連結	252,919	260,250
	カテゴリ 1 購入した製品・サービス		218,547	233,127
	カテゴリ 2 資本財		11,706	3,827
	カテゴリ 3 スコープ 1,2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動		1,622	1,656
	カテゴリ 4 輸送・配送 (上流)		15,248	15,645
	カテゴリ 5 事業から出る廃棄物		216	200
	カテゴリ 6 出張		80	422
	カテゴリ 7 雇用者の通勤		1,069	962
	カテゴリ 12 販売した製品の廃棄		4,363	4,340
	カテゴリ 14 フランチャイズ*		68	71

Social

社会

1. サプライチェーン
2. 従業員
3. コミュニティ

方針

当社は、それぞれ個性を持ったメンバーが共通の「経営理念(志)」を目指す集合体がユナイテッドアローズである、という考え方の下、人的資本経営の実現を目指しています。また、お取引先様に対しては感謝の精神を持って対等な立場で取引を行うことはもちろんのこと、共に学び、創意工夫し続けることにより、シナジーを発揮し共に伸びていく、という姿勢を貫きます。

- ・ サプライチェーン
 - 取引先様価値の創造
<https://www.united-arrows.co.jp/about/our-values/>
 - 商品調達取引先様向け行動規範
 - 日本語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_jpn.pdf
 - 英語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_eng.pdf
 - 中国語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_chs.pdf
- ・ 従業員
 - 従業員価値の創造
<https://www.united-arrows.co.jp/about/our-values/>
 - 人権方針
 - 日本語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/03/Human-Rights-Policy_jpn.pdf
 - 英語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/03/Human-Rights-Policy_eng.pdf
 - 中国語 https://www.united-arrows.co.jp/wp-content/uploads/2023/06/2306_kihan_chs.pdf
 - 女性活躍推進に向けた取り組み
<https://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/positivedb/detail?id=3385>
- ・ コミュニティ
 - 社会価値の創造
<https://www.united-arrows.co.jp/about/our-values/>

1. Supply Chain サプライチェーン

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
取引先様 価値の創造	工場監査実施社数(社)	年間	単体	0	2
	QC ミーティングに参加した 取引先様数(のべ社)	年間	単体	9	10
	商品調達取引先様向け 行動規範への同意書取得率(%) (目標値 100.0%/FY2031)		単体	11.6	48.2
		綿素材	単体	-	74.2 2022 年春夏商品
	取引先様に対する素材の トレーサビリティ調査書回収率(%)		70.6 2021 年秋冬商品	100.0 2022 年秋冬商品	
	綿は労働環境等、人権が守られているか、動物素 材は調達方法が適切かどうかを調査するもの。オリ ジナル企画商品および OEM 商品が対象。	動物素材	-	100.0 2022 年春夏商品	
			100.0 2021 年秋冬商品	100.0 2022 年秋冬商品	
	取引先様に対する技能実習生 労働環境調査書回収率(%)		単体	100.0	100.0
	国内の取引先様における、労働者の人権への配慮を 含む責任ある調達に関するアンケートへの回答				
	品質管理	商品の誤表記件数(件)	年間	単体	3
商品の危険物混入件数(件)		年間	単体	1	0

Social

社会

1. サプライチェーン
2. 従業員
3. コミュニティ

2. Employees 従業員

従業員データ

Item	Boundary		FY2022	FY2023	FY2024
基本	従業員数（人）				
	従業員数は就業員数であり、 短時間勤務従業員 617 名を含んでいます アルバイト従業員の人数は（ ）内に外数で記載しています		連結	4,213 (355)	3,915 (359)
	従業員数（人）				
	従業員数は就業員数であり、 短時間勤務従業員585 名を含んでいます アルバイト従業員の人数は（ ）内に外数で記載しています		単体	3,826 (15)	3,575 (86)
	従業員 男女別人数（人）		従業員数(単体)		合計3,575人(86)
			男性: 1,460人		女性: 2,115人
	正社員数（人）		単体	3,706	3,454
	正社員 男女別人数（人）		正社員数(単体)		合計3,454人
			男性: 1,428人		女性: 2,026
	正社員 職掌別の構成人数（人）		店舗	2,628	2,413
休職者を除く		オフィス	781	771	
非正規従業員数（人）		単体	135	294	
非正規従業員数は、 契約社員、短時間契約社員、アルバイトの合計です					
外国人従業員数（人）		連結	16	17	
国内のみ					

Social

社会

1. サプライチェーン
2. 従業員
3. コミュニティ

2. Employees 従業員

従業員データ

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024	
年齢・ 勤続年数	平均年齢（歳）	合計	単体	34	35	
		男性		36	37	
		女性		33	34	
	平均勤続年数（年）	合計	単体	9.2	9.7	
		男性		10.3	10.8	
		女性		8.4	9	
	離職者数（人 / 年間）	合計	単体	514	551	
		男性		201	222	
		女性		313	329	
管理職・ 役職	合計	単体		107		
	管理職数（人）	管理職数(単体)			合計107人	
		課長以上	男性: 83人 女性: 24人			
	管理職数（人）	合計	単体		319	
		管理職数（人）	管理職数(単体)			合計319人
			店長以上	男性: 226人 女性: 93人		

Social

社会

1. サプライチェーン

2. 従業員

3. コミュニティ

2. Employees 従業員

ダイバーシティ

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
女性	女性管理職比率 (%)	課長以上	18.3	22.4	
	(課長以上 目標値 30.0%/FY2026)	店長以上	28.4	29.2	
	(店長以上 目標値 40.0%/FY2026)				
シニア	60 歳以上の従業員の 雇用制度の上限年齢 (歳)	単体	65	65	
障がい者	障がい者雇用率 (%)	単体	2.18	2.15	
	障がい者雇用率に関する目標値 (%)	単体	2.3	2.3	
LGBT	LGBT に関する制度の利用実績 パートナーシップ制度申請者も利用できる、 福利厚生(慶弔休暇・見舞金、社内販売制度)の利用実績	単体	無	無	

Social

社会

1. サプライチェーン

2. 従業員

3. コミュニティ

2. Employees 従業員

ワークライフバランス

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
育児・ 介護等	産前産後休暇取得者数（人）	単体	143	114	
		合計	149	149	
	育児休業取得者数（人）	男性	9	20	
		女性	140	129	
		合計	72.0	76.2	
	育児休業取得率（%）	男性	13.4	29.9	
		女性	100.0	100.0	
	育児休業復職率（%）	合計	88.0	91.4	
		合計	404	397	
	育児による 短時間勤務制度の利用者数（人）	男性	2	3	
		女性	402	394	
介護休業取得者数（人）		合計	5	1	
		男性	3	0	
		女性	2	1	
介護・傷病治療などによる 短時間勤務制度の利用者数（人）		合計	2	2	
		男性	0	0	
		女性	2	2	
オフィスにおける在宅勤務制度 利用者数（人）		単体	835	845	
スライドワーク制度(時差通勤制度)利用者数（人）		単体	171	177	

Social

社会

1. サプライチェーン

2. 従業員

3. コミュニティ

2. Employees 従業員

給与・待遇・労務

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
給与	正社員の平均年間給与（千円）	合計	4,054	4,297	
		男性	4,546	4,975	
		女性	3,772	3,821	
	男女賃金の差異（%）	全ての労働者	78.1	75.3	
		正規労働者	78.3	76.0	
		非正規労働者	90.8	90.8	
休暇	年次有給休暇の平均取得日数（日）	単体	10.9	12.2	
	年次有給休暇の5日以上の取得率（%） 分母は法定の年次有給休暇が10日以上付与された労働者	単体	100.0	99.9	
	年次有給休暇の取得率（%） 取得日数 ÷ 全付与日数	単体	62.1	66.7	
労働時間	年間総労働時間（時間）	一人当たり 単体	2009	2033	
	月平均残業時間（時間）	一人当たり 単体	10.4	12.5	
	月平均法定外労働時間（時間）	一人当たり 単体	3.9	5.2	
労働安全 衛生	労働災害死亡者数（人）	単体	0	0	
	労働災害件数（件）	単体	28	40	
	健康診断受診率（%）	単体	100.0	99.9	
	ストレスチェック受検率（%）	単体	88	88.5	
雇用	新卒採用人数（人）	合計	0	82	
		男性	0	28	
		女性	0	54	
	中途採用人数（人）	合計	36	323	
		男性	17	133	
		女性	19	190	

Social

社会

1. サプライチェーン
2. 従業員
3. コミュニティ

2. Employees 従業員

キャリア開発・従業員満足度向上

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
主要な 人事制度 利用者数 等	従業員の年間研修費（百万円）	単体	21	28	
	社内公募制度利用者数（人） 人材を募集している部署へ異動希望を出せる制度	単体	- FY2022 はコロナ禍に伴い社内公募非実施	107	
	副業制度利用者数（人）	単体	333	225	
従業員 満足度 向上施策	従業員エンゲージメントスコア（%） （目標値 全項目平均 80.0%/FY2031） 仕事の達成感や承認といった 動機付要因に対する肯定的回答の平均値	全項目平均	単体	69.8	70.0
		仕事の達成感		64.4	66.3
		承認		73.0	72.1
		仕事への満足度		69.1	69.1
		権限移譲		70.2	70.6
		評価への納得感		66.5	67.7
		成長の実感		75.3	74.0
	従業員意識調査の回答率（%）	合計	単体	80	79
	社長セッションの実施回数（回） 従業員の経営理念、ビジョンの理解浸透や モチベーション向上を目的とした社長との対話	合計	単体	9	10
	社長セッションの参加者数（のべ人）		単体	664	378

3. Community コミュニティ

Item		Boundary	FY2022	FY2023	FY2024
社会貢献 活動	社会貢献活動支出額総額（千円）	年間	単体	14,563	35,015

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

方針

当社は、「経営理念」および「社会との約束、5つの価値創造」の実現に向け、透明・公正な経営体制の構築および迅速・果断な意思決定を行う仕組みが必要不可欠であると考え、コーポレートガバナンスの継続的な充実に取り組んでいます。これらの取組みの推進により、長期的かつ継続的な企業価値の向上を目指します。

コーポレートガバナンスポリシー

コーポレートガバナンス報告書

<https://www.united-arrows.co.jp/ir/governance/>

1. Governance Structure ガバナンス体制

2023年6月26日現在

Item		FY2022	FY2023	FY2024
取締役数（人）	合計	6	7	
	男性	4	5	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	33.3	28.6	
取締役数・社内（人）	合計	3	4	
	男性	3	4	
	女性	0	0	
	女性比率（%）	0.0	0.0	
取締役数・独立社外（人）	合計	3	3	
	男性	1	1	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	66.7	66.7	
独立社外取締役数（人）		3	3	
	比率（%）	50.0	42.9	
取締役任期・社内（年）		1	1	
取締役任期・独立社外（年）		2	2	

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制

2. 会議体

3. 報酬

4. コンプライアンス

5. 情報セキュリティ

1. Governance Structure ガバナンス体制

2023年6月26日現在

Item		FY2022	FY2023	FY2024
指名・報酬等委員会委員数・合計（人）	合計	4	4	
	男性	2	2	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	50.0	50.0	
指名・報酬等委員会委員数・社内（人）	合計	1	1	
	男性	1	1	
	女性	0	0	
	女性比率（%）	0.0	0.0	
指名・報酬等委員会委員数・独立社外（人）	合計	3	3	
	男性	1	1	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	66.7	66.7	
取締役兼務執行役員数（人）		3	4	
比率（%）		50.0	57.1	
取締役の平均年齢・独立社外取締役を含む（歳）		50.3	51.3	

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

1. Governance Structure ガバナンス体制

2023年6月26日現在

Item		FY2022	FY2023	FY2024
執行役任期（年）		1	1	
執行役員数（人）	合計	6	6	
	男性	6	5	
	女性	0	1	
	女性比率（%）	0.0	16.7	
監査等委員会委員数・合計（人）	合計	3	3	
	男性	1	1	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	66.7	66.7	
監査等委員会委員数・社内（人）	合計	0	0	
	男性	0	0	
	女性	0	0	
	女性比率（%）	0.0	0.0	
監査等委員会委員数・独立社外（人）	合計	3	3	
	男性	1	1	
	女性	2	2	
	女性比率（%）	66.7	66.7	

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

2. Meeting Bodies 会議体

Item		FY2022	FY2023	FY2024
取締役会	開催回数（回）	18	17	
	出席率（%）	100.0	100.0	
取締役会 独立社外取締役出席率（%）		100.0	100.0	
取締役会 出席率 75%以下取締役数（人）		0	0	
監査等委員会	開催回数（回）	13	13	
	出席率（%）	100.0	100.0	
監査等委員会 出席率 75%以下委員数（人）		0	0	
指名報酬等委員会	開催回数（回）	3	5	
	出席率（%）	100.0	100.0	
指名・報酬等委員会 出席率 75%以下委員数（人）		0	0	
サステナビリティ委員会	委員数（人）	10	10	
	開催数（回）	10	11	
リスクマネジメント委員会	委員数（人）	3	3	
	開催数（回）	13	12	
コンプライアンス委員会	委員数（人）	3	3	
	開催数（回）	4	4	

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

2. Meeting Bodies 会議体

2023年6月26日現在

各委員会の構成

●委員会 ○オブザーバー等

		監査等委員会	任意設置			
			指名・報酬等委員会	サステナビリティ委員会	リスクマネジメント委員会	コンプライアンス委員会
社内取締役	松崎 善則	-	●	委員長	委員長	委員長
	木村 竜哉	-	-	●	●	●
	中澤 健夫	-	-	●	●	●
	田中 和安	-	-	●	●	●
独立社外取締役	酒井 由香里	委員長	委員長	○	○	○
	倉橋 雄作	●	●	-	○	○
	鷹野 志穂	●	●	-	○	○
執行役員・本部長他		-	-	● (6名)	○ (13名)	○ (13名)

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

3. Compensation 報酬

Item		FY2022	FY2023	FY2024
取締役報酬（百万円） 独立社外取締役を除く	総額	168	160	
	基本報酬	107	90	
	株式報酬	60	21	
	賞与	-	48	
	退職慰労金	-	-	
独立社外取締役報酬（百万円）	総額	33	34	
	基本報酬	33	34	
	株式報酬	-	-	
	賞与	-	-	
	退職慰労金	-	-	
取締役の報酬総額（百万円） 社内 + 独立社外		201	195	
会計監査人への報酬（百万円）	総額	52	49	
	監査業務に係る報酬	49	49	
	非監査業務に係る報酬	3	-	

Corporate Governance

コーポレートガバナンス

1. ガバナンス体制
2. 会議体
3. 報酬
4. コンプライアンス
5. 情報セキュリティ

4. Compliance コンプライアンス

Item	FY2022	FY2023	FY2024
内部通報窓口の設置・社内	有	有	
内部通報窓口の設置・社外	有	有	
内部通報件数（件）	18	20	
法令違反件数（件）	0	0	
違反罰金額（円）	0	0	

5. Information Security 情報セキュリティ

情報システムに関するセキュリティポリシー	https://www.united-arrows.co.jp/security/index.html
プライバシーポリシーの制定	https://www.united-arrows.co.jp/privacy/index.html

Item	FY2022	FY2023	FY2024
情報セキュリティ違反件数（件）	0	0	
違反罰金額（円）	0	0	